

竹・光・音・出逢い

ちくらく

大分県竹田市

里山保全百年計画  
第16回たけた竹灯籠「竹楽」

【開催期間】 2015年 11月 20日(金) 21日(土) 22日(日)

photo © sakura horiba

里山保全百年計画  
2015.   
CHIKURAKU

ちくらく  
「竹楽」は里山の“100年”先を  
見つめた町をあげての取り組みです。

大分県竹田市は山林が総面積の65%を占め、そのうち竹林面積は540haです。2万本の竹灯籠を作るのに必要なモウソウ竹の面積は約4ha。わずかな面積でしかありませんが、長い年月(百年)をかけて保全の伐竹作業を継続し、この運動の輪が広がることに願いを込めて竹灯籠に火を灯し続けていきたいと考えています。今年、竹楽は16回目の開催となります。

竹楽は里山の保全と資源の新たな活用をテーマにこれまで様々な分野で取り組みが進んでいます。そのひとつは循環再生的構造(ゼロエミッション)の再生です。竹灯籠は灯籠としての役割を終えると竹炭や堆肥にしてムダなく資源として再利用され、竹楽関連商品による収益は里山トラスト(信託)として「里山保全百年計画」に利用されます。この循環構造を経済再生モデルとして、環境問題と経済の高立をめざしています。

【主催】 NPO 法人里山保全竹活用百人会、竹田市  
【協賛】 竹田商工会議所、竹田町商店街振興組合、カメヤマ株式会社、(公社)竹田法人会  
【後援】 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分



大分県

竹田市



